# かけはし

尾張旭市立三郷小学校　第６号　平成３０年１０月１０日（水）

## 『一致団結！笑顔の輪！！』

校長　井田　寿

快晴に恵まれた１０月３日（水）は運動会日和でした。一生懸命に頑張る姿は胸を打つものがありました。

運動会前の９月、全校の子どもたちにテーマへの自分の思いを言葉や絵で自由に書いてもらいました。書けない子がいるのではと思っていましたが、ほとんどの子どもたちがしっかりとテーマへの思いを書いていました。その中で一部紹介します。

【運動会のテーマ】

・みんながやるきをだし、おきゃくさんたちもえがおいっぱいがいいなあとおもいます。えがおで、げんきのエールがとどくといいです。（２年）
・一人一人が一生懸命まじめにやり、勝っても負けても悲しい顔をしないで笑顔で終われればいいのです。そうすれば、やった人も見ている人も気持ちよく終われます。（４年）
・みんなが同じ気持ちをもって、何事も「本気で!!」頑張れば、自然と笑顔になります。運動会は１～６年生が全員いて、やっと運動会になるので、みんなで心を一つにすることが大切です。（６年）

踊りのステップや手振り、組体操の逆立ちや２人組のサボテンなど、「何でできないんだ!?」と悩んだり苦しんだりした子もいたと思います。仲間とともに練習を重ねていくうちにできるようになり「やればできる！」という達成感を味わうことができたのではないでしょうか。運動会を通して友達と協力することや信じること、あきらめないことなど、多くのことを学んでくれたと思います。そして、高学年の子どもたちは出場する種目以外に係活動や応援団など、活躍する場がたくさんありました。この運動会をしっかりと支え、盛り上げて頑張った５・６年生に大きな拍手を送ります。体育主任の言葉を掲載します。

１年生から６年生までそれぞれの子どもが自分の活躍する場で存分に力を発揮してくれたと思います。全員が一生懸命に競技に挑み、全員が真剣に応援し、笑顔あふれる運動会になったと思います。「一致団結」は、難しい言葉ですが、喜びも悲しみも全校で共有している姿を多く見ることができ、嬉しく思います。結果はまさかの同点で、全校児童による大玉送りの結果で白組の優勝になりましたが、赤組も白組も共にがんばることのできたすばらしい運動会だったと思います。（坪井教祐）

子どもたちが笑顔でとてもよく頑張れたのは、保護者や地域の皆様のご協力と温かい励ましのお陰です。大きなご声援や心を込めたお弁当も子どもたちの頑張りを後押ししていただきました。厚く御礼申し上げます。

**『一人一人が輝いていた！感動の熱盛！』**